

スマホ
注視で

視野極小、危険無限大

注意がそれる! その一瞬が交通事故に!?

携帯電話使用等(交通の危険)違反点6点
※交通反則通告制度の対象外で刑事手続になります。

携帯電話使用等(保持)違反点3点
反則金 大型車 25,000円 普通車 18,000円
二輪車 15,000円 原付車 12,000円

急な変化に対応できない! その一瞬が迷惑・危険!?

自転車に乗りながら、携帯電話やスマートフォンの操作をしていて歩行者に衝突し、重傷を負わせる事故が発生しています。自転車でも加害責任を問われ、高額な賠償金の支払いを命じられることも。

周囲が見えていない! その一瞬が命取り!?

急に立ち止まるなどの迷惑行為をしたり、人や車の接近に気づかず衝突してしまうばかりか、命を落とす事故も起きています。

あぶないネ
ながらスマホ……

歩行中や運転中のスマホの操作や画面注視は、危険が迫っていることに気づけなかったり、とっさの判断が鈍り、自分ばかりか周囲の人を傷つけてしまうことさえあります。「周りの人が気を付けているだろう」と危険回避を他人任せにしている自分がいれば、周りの人も、自分同様に周囲に注意を向けていないかもしれません。被害者にも加害者にならないよう、「ながらスマホ」はやめましょう。